

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

製品名 V Fーコンク Pure  
会社名 株式会社ジャヴス  
住所 〒551-0021 大阪市大正区南恩加島5丁目8番6号  
担当者 木村光伸  
電話番号 06-6551-0710  
FAX番号 06-6554-7659  
推奨用途 ドライクリーニング用  
整理番号 JVS-08

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS分類

##### 物理化学的危険性

引火性液体 : 区分4

##### 人健康有害性

急性毒性（経口） : 区分外

急性毒性（経皮） : 区分外

皮膚腐食性・刺激性 : 区分2

眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 : 区分2A

呼吸器感作性 : 分類できない

皮膚感作性 : 区分1

生殖細胞変異原性 : 分類できない

発がん性 : 分類できない

生殖毒性 : 分類できない

特定標的臓器毒性（単回ばく露） : 分類できない

特定標的臓器毒性（反復ばく露） : 分類できない

吸引性呼吸器有害性 : 分類できない

##### 環境有害性

水生環境有害性（急性） : 分類できない

水生環境有害性（長期間） : 分類できない

#### ラベル要素

##### 絵表示



注意喚起語 : 警告

危険有害性情報 : 可燃性液体

皮膚刺激

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

強い眼刺激

## 注意書き

：(予防策) 熱／火花／裸火／高温のもののような着火源 から遠ざけること。－禁煙  
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。  
取り扱い後はよく洗うこと。  
保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。  
汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

(対応) 飲み込んだ場合：気分が悪い時は、医師に連絡すること。  
皮膚に付着した場合：多量の水と石鹼で洗うこと。  
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。  
皮膚刺激又は発疹が生じた場合：医師の診断／手当を受けること。  
眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。  
次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。  
その後も洗浄を続けること。  
眼の刺激が続く場合：医師の診断／手当を受けること。

(保管) 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

(廃棄) 内容物／容器を国、都道府県、又は市町村の規則に従って廃棄すること。

## 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 混合物

成分及び含有量

成分

含有

カチオン界面活性剤、非イオン界面活性剤、グリコール系溶剤  
非公開

ポリ(オキシエチレン)＝アルキル＝エーテル (C=12-15) 約3.0%

官報公示整理番号(化審法・安衛法) 各成分は登録掲載の化学物質

## 4. 応急措置

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚に付着した場合：多量の水と石鹼で洗うこと。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

皮膚刺激又は発疹が生じた場合は、医師の診断／手当を受けること。

皮膚(又は髪)に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。

目に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。

次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続ける。眼の刺激が続く場合は、医師の診断／手当を受ける。

飲み込んだ場合：気分が悪い時は、医師に連絡すること。

応急措置をする者の保護：適切な保護衣、手袋、眼または顔面用保護具を着用する。

医師に対する注意事項：情報なし。

## 5. 火災時の措置

消火剤：乾燥化学粉末、耐アルコール泡、二酸化炭素、水噴霧、砂、土

使ってはならない消火剤：情報なし

火災時の特有の危険有害性：情報なし

- 特有の消火方法 : 消火作業は可能な限り、風上から行う。  
 移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移動する。  
 移動が出来ないときは、容器に水を注水して冷却する。  
 火災発生現場の周りに関係者以外の立ち入りを禁止する。  
 火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤で消火する。  
 初期消火には水、粉末消火剤等を使用する。  
 大規模火災の時は、泡消火剤で空気遮断の消火が有効である。
- 消火を行う者の保護 : 消火作業では、適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク）を着用する。  
 火災の煙、または分解生成物の蒸気を吸い込まない。

## 6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項 : 作業の際は適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、ガスを吸入しないようにする。  
 風上から作業し、風下の人を退避させる。  
 着火した場合に備えて、消火用器材を準備する。
- 環境に対する注意事項 : 排水溝や河川に流さない。
- 封じ込め及び浄化の方法・機材 :  
 不活性吸収剤（砂、おがくず、ユニバーサル結合剤、シリカゲル等）で吸収する。吸収した物質は、密閉容器に回収する。  
 少量の場合は、吸着剤（おがくず・土・砂・ウエス等）で吸着させ取り除いた後、残りをウエス、雑巾等でよく拭き取る。  
 多量の場合は、土砂等で囲って流出を防止し、スコップまたは吸引機などで空容器に回収する。漏出したものをすくいとり、または掃き集めてドラム等に回収する。
- 二次災害の防止策 : 付近の着火源となるものを速やかに取り除くとともに消火剤を準備する。  
 回収物の収納容器は、内容物の処分を行うまで密閉しておく。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
- 技術的対策 : 取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。
- 局所排気・全体換気 : 8. 暴露防止及び保護措置を参照。
- 注意事項 : 火気厳禁。眼及び皮膚への接触を避ける。
- 安全取扱い注意事項 : 作業場の換気を十分行う。  
 保護眼鏡、保護手袋等の適切な保護具を着用する。  
 取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。
- 保管
- 技術的対策 : 炎および高温のものから遠ざける。
- 適切な保管条件 : 換気の良い場所で保管する。涼しいところに置く。  
 火気厳禁。
- 安全な容器包装材料 : 製品使用容器に準ずる。

## 8. ばく露防止及び保護措置

|           |                                                          |
|-----------|----------------------------------------------------------|
| 設備対策      | : 取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。<br>高濃度蒸気発生下では、換気装置を設ける。 |
| 管理濃度      | : 設定されていない。                                              |
| 許容濃度      | : 設定されていない。                                              |
| 保護具       |                                                          |
| 呼吸器用の保護具  | : 必要により有機溶剤用防毒マスク                                        |
| 手の保護具     | : 不浸透性（耐薬品、耐油、耐溶剤）保護手袋                                   |
| 目の保護具     | : 側板付き保護眼鏡（必要によりゴーグル型または全面）                              |
| 皮膚及び身体保護具 | : 静電気防止加工長袖作業衣                                           |
| 適切な衛生対策   | : 情報なし                                                   |

## 9. 物理的及び化学的性質

|                       |                |
|-----------------------|----------------|
| 物理的状态                 |                |
| 外観                    | : 微黄色透明液状      |
| 臭い                    | : 特異臭          |
| pH                    | : 約 6.5（1%水溶液） |
| 物理学的状態が変化する特定の温度／温度範囲 |                |
| 沸点                    | : データなし        |
| 融点                    | : データなし        |
| 引火点                   | : 68℃          |
| 自然発火温度                | : データなし        |
| 爆発特性                  |                |
| 爆発限界                  | : データなし        |
| 蒸気圧                   | : データなし        |
| 蒸気密度                  | : データなし        |
| 比重                    | : 約0.9（20℃）    |
| 溶解性                   | : 水／任意に溶解する    |
| n-オクタノール／水分配係数        | : データなし        |
| 分解温度                  | : データなし        |

## 10. 安定性及び反応性

|            |        |
|------------|--------|
| 安定性        | : 安定   |
| 危険有害反応可能性  | : 情報なし |
| 避けるべき条件    | : 高温   |
| 混触危険物質     | : 情報なし |
| 危険有害な分解生成物 | : 情報なし |

## 11. 有害性情報

|                 |                     |            |
|-----------------|---------------------|------------|
| 急性毒性（経口）        | : 区分外               | 構成成分からの計算値 |
| 急性毒性（経皮）        | : 区分外               | 構成成分からの計算値 |
| 皮膚腐食性・刺激性       | : 皮膚刺激              | 構成成分から判断   |
| 眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 | : 強い眼刺激             | 構成成分から判断   |
| 呼吸器感作又は皮膚感作性    | : アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ | 構成成分からの判断  |
| 生殖細胞変異原性        | : 情報なし              |            |
| 発がん性            | : 情報なし              |            |
| 生殖毒性            | : 情報なし              |            |

特定標的臓器毒性（単回暴露）：情報なし

特定標的臓器毒性（反復暴露）：情報なし

吸引性呼吸器有害性 : 情報なし

## 1 2. 環境影響情報

残留性／分解性 : 情報なし

生体蓄積性 : 情報なし

## 生態毒性

魚毒性 (ヒメダカ/96 時間) : LC<sub>50</sub> データなし

その他 : BOD データなし

COD データなし

土壌中の移動性 : 情報なし

### 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 内容物／容器を国、都道府県又は市町村の規則に従って廃棄すること。

汚染容器・包装 : 内容物／容器を国、都道府県又は市町村の規則に従って廃棄すること。

## 14. 輸送上の注意

国内法規制 : 消防法 危険物 第四類 第2石油類 (水溶性)

国連番号 : 該当しない

品名 : 該当しない

国連分類 : 該当しない

容器等級 : 該当しない

海洋汚染物質 : 該当しない

応急措置指針番号 : 127

## 15. 適用法令

労働安全衛生法 : 該当しない

毒劇物取締法 : 該当しない

化學物質管理促進法 (PRTR法)：第一種指定化學物質

政令番号1-407

ポリ(オキシエチレン)=アルキル=エーテル(C=12-15) 約3.0%含有

化審法：優先評価化学物質

$\alpha$ -アルキル(C=9-15)- $\omega$ -ヒドロキシポリ(オキシエチレン)約3%含有

消防法：危険物 第四類 第2石油類（水溶性）

危険等級Ⅲ 指定数量 2000L

船舶安全法 : 該当しない

航空法 : 該当しない

海洋汚染防止法 : 該当しない

火薬類取締法：該当しない

高圧ガス保安法 : 該当しない

## 16. その他の情報

記載内容の問い合わせ先：株式会社ジャヴス

電話番号 06-6551-0710

FAX番号 06-6554-7659

※記載内容は、作成時点で入手出来た知見に基づくものであり、情報の正確さや危険性、有害性を保証するものではありません。新しい知見に基づき改訂される事があります。

※化学品には予見出来ない危険性・有害性があり、取り扱いには細心の注意を払ってください。